

3. 間取り図記号クイズ 記号名問題 解説あり

間取り図記号のクイズ問題です。間取り図記号（マーク）とその解説文が掲載されていますので、その間取り図記号の名称を空欄の部分に書き込んでみましょう。間取り図記号名を覚える際にご利用ください。

平面図						
左右 2 枚のガラス戸をスライドして開閉する窓。左右どちら側にも開く事ができ、換気・採光にも有効です。	片側がめがけ窓 (FIX 窓) や壁の場合に用いられる窓です。片側の窓のみを開くため、引手違いと比べて機能面ではやや劣ります。	左右どちらか一方に開閉するタイプの窓。最も一般的な形式で、通風・採光に有効です。	採光・眺望を目的として取り付けられる開閉できない窓。日射時はドアをロックしておき、換気のため開閉して大開口ドアに使用するのですが、大きな荷物の出し入れが必要な場所には適しません。	採光・眺望を目的として取り付けられる開閉できない窓。日射時はドアをロックしておき、換気のため開閉して大開口ドアに使用するのですが、大きな荷物の出し入れが必要な場所には適しません。	窓枠の上下に設けられたレールに沿って、窓を外側 (室外側) にすべり出させて開けるもの。	窓などの開口部に取り付けられた格子のこと。台所、トイレ、浴室の窓や外面にした廊下などに、防犯のために取り付けられる事が多いようです。
幅の小さい金属板をすたれ状に組み合わせた、巻き込むことのできる戸。	防犯、断熱、遮音、遮光などを目的とし、縁取り窓などの外側に取り付けられる戸。	左右どちらか一方に開閉するタイプの戸。縁取り窓のついでに引手を吊り元といえます。	左右 2 枚の戸を開閉するタイプの戸。人の出入りが多いところや、大きな荷物の出し入れが必要な場所に設けられます。	2 枚の戸が幅が小さく開きやすい。日射時はドアをロックしておき、換気のため開閉して大開口ドアに使用するのですが、大きな荷物の出し入れが必要な場所には適しません。	左右 2 枚の戸をスライドして開閉する戸。押し入れの戸などに見られ、3 枚や 4 枚の戸で構成する場合もあります。	一枚の引手窓、溝やレールの上に滑らせて開閉する戸。開けるときに溝が邪魔にならないので、すっきりとした印象を与えます。玄関や室内の出入り口などに採用されています。
戸をスライドさせて壁の中に引き込みタイプの戸。開閉するためのスペースは少なくてもありますが、引き込むための場所が必要。	家器のアクセントのように飾りながら開閉するカーテン状の扉。	開いたときに折りたたむためのタイプの戸。開くためのスペースがあまりない場所 (浴室) などに用いられます。	開いたときに折りたたむためのタイプの戸。2 方向に向く戸が 2 枚付いています。クローゼットなどによく使われます。			

立面図						
左右 2 枚のガラス戸をスライドして開閉する窓。左右どちら側にも開く事ができ、換気・採光にも有効です。	片側がめがけ窓 (FIX 窓) や壁の場合に用いられる窓です。片側の窓のみを開閉するため、引手違いと比べて機能面ではやや劣ります。	左右どちらか一方に開閉するタイプの窓。最も一般的な形式で、通風・採光に有効です。	採光・眺望を目的として取り付けられる開閉できない窓。日射時はドアをロックしておき、換気のため開閉して大開口ドアに使用するのですが、大きな荷物の出し入れが必要な場所には適しません。	上下にスライドして開閉する窓。上下 2 枚とも開くダブルハンツと片方が開くシングルハンツがある。場所を取らずに採光・通風が確保できる。	窓枠の上下に設けられたレールに沿って、窓を外側 (室内側) にすべり出させて開けるもの。	窓を室外側に押し出して開けるタイプの窓。窓枠の左右に溝があるので、すべり出すことができます。窓ガラスが歪むようになるため、雨の日も窓が開けられます。
窓の下部を軸として、窓の上部を内側 (室内側) に倒して開けるもの。内側側へのみ開閉し、室外側にはみだりしないので、隣合う建物との関係が、場所にも取り付く可能。	窓の下部を軸として、窓の上部を外側 (室外側) に倒して開けるもの。	ハンドルを押すと窓が 10cm ほど外側に出る形式。風が直接入らず、換気がスムーズに入ります。	複数の小窓を連結し、ハンドル操作で開閉する窓。水平に動かす複数の細いガラス板をハンドル操作で開閉する「ルーバー」などと比べて、視界や採光が狭いとされています。	窓などの開口部に押し付けられた格子のこと。台所、トイレ、浴室の窓や外面にした廊下などに、防犯のために取り付けられる事が多いようです。	幅の小さい金属板をすたれ状に組み合わせた、巻き込むことのできる戸。	防犯、断熱、遮音、遮光などを目的とし、縁取り窓などの外側に取り付けられる戸。

断面図						
GL=Ground Line (地上面) の高さ。又はその高さを表す符号のこと。	FL=Floor Line (フロアライン) の高さで、床仕上げの上端面のレベルを指します。FL=1階フロアライン、2FL=2階フロアライン	柱の上端をつなぐために回す木材を桁とよび、設計上の地盤 (GL) から桁の高さまでの距離を軒高という。2階の桁高でも、採光の軒高といわれ、建築基準法の規程の基礎になる。	CH=Ceiling Height の略称です。Ceiling とは天井のことで、Height とは高さのことです。CH=2400 と書いておれば天井高さ 2.4メートルあるという意味です。	北側斜線制限とは、南側にある建物の高さを超えて、北側の敷地の日照や通風を確保するものです。	道路面の日照などを確保するため、建築物の高さを、前面道路の反対側の境界線を起点とする一定勾配の斜線の高さとする。この制限線は高さを出して、建築物を建ててはなりません。	敷地と敷地との境界線のこと。
敷地と道路の境界線のこと。敷地と道路の境界線の境界線のこと。建築基準法では原則、道路の幅員は 4m 時定幅員 (敷地幅員は 6m) となっています。幅員が 4m に満たない場合、敷地に道路境界線を寄せる必要があります。	道路の位置を定める際の基となる中心線のこと。この道路中心線に幅員を割り出します。道路中心線が現在の道路の幅の中心位置を通るとは限らない。					
敷地と道路の境界線のこと。敷地と道路の境界線の境界線のこと。建築基準法では原則、道路の幅員は 4m 時定幅員 (敷地幅員は 6m) となっています。幅員が 4m に満たない場合、敷地に道路境界線を寄せる必要があります。	道路の位置を定める際の基となる中心線のこと。この道路中心線に幅員を割り出します。道路中心線が現在の道路の幅の中心位置を通るとは限らない。	壁を建てた後からの雨水配水管の接続箇所。配水管の合流部。配水管の断面や排水勾配が変わる場所。道路と敷地の項目付近 (最終例) に、排水設備の維持管理のために設ける例。	家裏から出る汚れた水。最終排水配管の合流部。配水管の断面や排水勾配が変わる場所。道路と敷地の項目付近 (最終例) に、排水設備の維持管理のために設ける例。	±0、+100 等の表記になります。BM を基準とした敷地のレベルを表します。レベルは 1mm。		

配置図						
日常的に人が入り出る場所のこと。	BM=Bench Mark の略で、敷地や建物の高さの基準点のこと。この道路中心線に幅員を割り出します。道路と敷地の項目付近 (最終例) に、排水設備の維持管理のために設ける例。	壁を建てた後からの雨水配水管の接続箇所。配水管の合流部。配水管の断面や排水勾配が変わる場所。道路と敷地の項目付近 (最終例) に、排水設備の維持管理のために設ける例。	家裏から出る汚れた水。最終排水配管の合流部。配水管の断面や排水勾配が変わる場所。道路と敷地の項目付近 (最終例) に、排水設備の維持管理のために設ける例。	±0、+100 等の表記になります。BM を基準とした敷地のレベルを表します。レベルは 1mm。		

部屋の広さ 計算方法						
帖 (畳) 1帖=1.65㎡ 畳 1枚分の広さ。一般的な住宅のトイレやクローゼットの広さ。窓のサイズは縦横、窓、マンションサイズと大きさがそれぞれ異なります。	㎡ ㎡ × ㎡ で求めた面積の単位。一般的な商業用の住宅で考える 1.82m(一間) × 0.91m(半間) = 1.65㎡ (1帖)、1.82m(一間) × 1.82m(一間) = 3.31㎡ (1坪)	坪 1坪=約 3.31㎡ (畳 2枚分) 一般的な住宅の UB (ユニットバス) や洗面室の広さ。	㎡ → 帖 ㎡ ÷ 1.65 ㎡ から帖数を知りたい場合の計算方法。1.65㎡ ÷ 1.65 = 1帖 (畳 1枚分)	㎡ → 坪 ㎡ × 0.3025 ㎡ から坪数を知りたい場合の計算方法。1.65㎡ × 0.3025 = 0.5坪	帖 → ㎡ 帖 × 1.65 帖数から㎡を知りたい場合の計算方法。1帖 × 1.65 = 1.65㎡	坪 → ㎡ 坪 × 0.3025 坪数から㎡を知りたい場合の計算方法。1坪 × 0.3025 = 0.3025坪
坪 × 帖 坪数から帖数を知りたい場合の計算方法。1坪 × 2 = 2帖 (畳 2枚分)	帖 ÷ 2 帖数から坪数を知りたい場合の計算方法。2帖 ÷ 2 = 1坪 (一般的な住宅の UB、洗面室の広さ)	一寸 一寸=3.03cm (一尺の 1/10)、3.03cm × 10 = 30.3cm = 一尺	一尺 一尺 → 30.3cm (一寸の 10 倍) 三 尺 → 90.9cm (約 91.0cm = 910mm)。一般的な商業用の住宅の寸法基準。910 モジュールと呼ばれる。	一間 一間=1.8182m (尺の 6 倍) 六 尺 畳の長い方の辺の長さ、ふすま 2枚分の長さ。		

部屋名・スペース名						
MBR マスターベッドルーム。「主寝室」を表します。洋室のうち最も広いものが主寝室と呼ばれます。	BR ベッドルーム。「洋室」を表します。	SR(N) サービスルーム (納戸)。採光基準を満たさない部屋。居室として認められていない部屋。多目的ルーム、スベールーム、フリースペースなど。	UB ユニットバス。あらかじめ工場で作成されたユニットバスを敷き込んでおく。天井や浴槽、壁、床などのパーツを造っておく。それを現場で組み立てていくバスルームのこと。通常の浴室より施工が早い。	WIC ウォークインクローゼット。お風呂に隣接して設けられ、人が中を歩けるほどの広さを確保した収納スペース。	SIC シューズインクローゼット。玄関にある広い収納で、靴やスキー、ゴルフ用品なども収納できます。	RBL 部屋の真上にある階下の住戸の屋根部分を利用したバルコニーのこと。
RF ロフト。屋根裏部屋を表す。天井の低い階層の 2 階のようなスペース。	PS パイプスペース。トイレ、キッチン、UB、洗面室から流れる配管を収納するスペース。	LDK リビング (居間)、ダイニング (食事室)、キッチン (台所) の意味で、幅員・食事室・台所が一体となった空間。				

電気記号						
単相の電気符号。壁に付いているスイッチと押すタイプのスイッチの記号。	3 路スイッチとは、1 つの照明を 2 か所のスイッチで ON/OFF できるスイッチのこと。	壁に付いているコンセントの記号です。数字の「2」は差し込み口が 2 つあるコンセントのこと。	コンセント記号の「E」はアース (Earth=接地線) を表しています。	コンセント記号の横の「W」があるときは、防雨防水のコンセントになります。W は water の頭文字。	テレビ用のコンセントの記号。テレビを見るために必要なコンセントです。	インターホンのある外と、家中で対応するスイッチがある場所に使う記号。
電話に使うコンセントの場所を表しています。電話の室内配線の参考とすることが多い。	エアコンを設置するときに使用するコンセントの記号。壁の高い場所にあることが多い。	シーリングライトを設置できる場所の記号。天井に設置されている。	ダウンライトを表す記号。ダウンライトとは、天井に埋め込まれている小型の照明のこと。	この記号ではブラケットライトのある場所を表しています。ブラケットライトとは、壁に取り付けられている照明のこと。	この記号は、蛍光灯がある場所を表しています。天井に設置されています。	天井に設置されている換気扇のある場所を表しています。キッチンやお風呂場、トイレなどに設置されます。
壁に設置されている換気扇を表しています。居室には、換気設備を設置する必要があります。	室内の壁にある換気口の記号です。外からの空気が取り入れられます。	24 時間換気する換気口を表す記号です。外気を室内に取り入れます。	家のなかにある分電盤を表す記号です。各部屋へ電気を分配し、使用量や電圧の管理をします。			

点
86 点満点